

1月25日に正月茶会を開きました。上田宗箇流ではお正月に大福茶といって、お抹茶に梅干し、黒豆、山椒を入れていただきます。大福茶の由来は、平安時代に疫病が流行したときにこのお茶を薬としていただくと疫病がおさまり、その後、人々が無病息災を祈って飲むようになったということにあるそうです。

今回は、5月にいただいた風炉で炭を使ってのお点前を経験しました。お香も焚いて、いつもと違う本格的な茶室の雰囲気を経験することができました。

